

一般社団法人 長岡青年会議所

12月例会

羽ばたくリーダー～受け継がれるJCの魂～

会員 **NO.70**

TAKUYA SAITO

齋藤 太球哉



一般社団法人 長岡青年会議所

12月例会

羽ばたくリーダー～受け継がれるJCの魂～

活動年表

氏名	齋藤太球哉		正式 入会	2021年 12月23日		出席率	
年号	所属委員会	理事	日本JC	地区協議会	ブロック	前期	後期
2022	人財委員会					100%	86%
2023	イメージ創造委員会 運営幹事					100%	100%
2024	交流活性化委員会 委員長	○			ブロックだヨ! 全員集合委員会	100%	

インタビュー



JCに入られたきっかけを教えてください。
会社の指示です。

JC活動で一番印象に残っていること、印象に残っている例会を教えてください。
今年の8月事業です。
委員長として、仕切り台の上上がった時、メンバーの皆さんが周りで協力してくれて一体感を感じました。関わってくださった全ての皆さんに感謝しありません。
また、歴代おまつり委員長の方々が激励にきて下さった時の
心強さ、様々な思いがあり一言では言い表せない素晴らしい事業でした。
メンバーの皆様にも経験してもらいたいです。

一般社団法人 長岡青年会議所

12月例会

羽ばたくリーダー～受け継がれるJCの魂～



JCに入ってからからの失敗談を教えてください。またその失敗はJC活動以外にも活かされましたでしょうか。

失敗というか、トラブルで一番印象に残っているのは2023年イメージ創造委員会で運営幹事をしていてメタバース、NFTについて5月例会を行ったのですが、開始直後、ネットが繋がらなくなりメタバースが固まってしまい冷や汗をかきました。その後何とか復旧したのですが。

何が起きても冷静に迅速に行動する必要がある事を学ばせていただきました。

JCに入られて、成長を実感したと思ったのはどんな時でしたか。また、成長に繋がったと思った事業があれば教えてください。

仕事関係、先輩、同期、後輩関係なく人に興味を持つことが出来たのは良かったなと感じています。



JCで与えられた役職に対し、どのようなモチベーションで活動していたのか教えてください。受けて良かった点を教えてください。

とにかく与えられたことを全てやることを意識していました。

やらなければ、文句も言えないと思える限りの活動をしました。

(受けたことで) いろんな人との関わりが持つことができ、好きな人が増え

て良かったと思っています。



一般社団法人 長岡青年会議所

12月例会

羽ばたくリーダー～受け継がれるJCの魂～



JCの活動において、やり残したことはありませんか。また、何故そう思われるか教えてください。お願いします。

ありません。3年間と決まった期間があったので、フルスピードで駆け抜けたと思っております。
(先輩方からはまだ足りないと言われると思いますが・・・笑)

卒業後長岡に対してどのよう
に貢献しているかと考えてい
ますか。そして、どんなリー
ダーとしてあり続けていき
たいですか。

地域が盛り上がりがないと、社業も家族も盛り上がりがない。
長岡が消滅しないように、微力ながら地域活性するような活動には関わりたいと考えています。
0↓1を生み出すリーダーであり続けたいと思っております。



JC卒業までにこれだけはやって
おけ！
後輩メンバーへ熱いメッセージを
下さい！

とりあえずどんな例会や委員会にも出席してください。
せっかく入っているんだから、出席率100%を目指す勢いで。
仲間を作って、とにかく楽しめ！



一般社団法人 長岡青年会議所

12月例会

羽ばたくリーダー～受け継がれるJCの魂～



JCに入会し、3年間は短く感じましたか。その中で、JCに入会し直せるとしたら何年間在籍し、どこまでやってみたいか教えてください。

3年間は長く感じました。短くは感じませんでした。入会し直せるのなら4年所属して委員長になるまでに、全部の役（会計や運幹等）をやってみたいと思っています。もし、10年ぐらい在籍したのであれば、JC活動で困っている人等を助けてあげられる存在もいいなと思います。

多くのJC活動の中で、仲間がいてよかった一番のエピソードを教えてください。

助けられたことしかないと感じております。

強いて一番をあげると、今年度の委員会の事業計画の作成です。

全くうまくまとまらなかったところを、入澤常任はじめとするLOMスタッフの皆さんと委員会メンバーに助けられたと実感しております。



私たちが取材しました

私、**椛木 佑哉**、**岡埜 隆彦** が
インタビューさせていただきました。

齋藤委員長とは委員会が同じということもあり、普段からよくしていただいていたのですがインタビューを通じて齋藤委員長の入会から今までの活動をより深く学ぶことができました。平和祭事業はもちろんのこと出向、対外との関わり、全ての事業に全力で進み続けている齋藤委員長の背中を見て齋藤委員長の委員会に所属させていただいて良かったと心から思っています。



椛木 佑哉



岡埜 隆彦

インタビューの中で齋藤御卒業生が「感謝」という言葉を多く使われており、僕も今、生かされていることは身近な人だけでなく、皆さんのおかげだと感じました。そして、JCの仲間には、きちんとありがとうと言葉で伝えようと思います。